

令和2年度（第10期）
決 算 報 告 書
自 令和2年 4月 1日
至 令和 3年 3月 31日

1. 財務諸表	
① 貸借対照表	1P
② 正味財産増減計算書	2-3P
③ 正味財産増減計算書【内訳表】	4-5P
④ 財務諸表に対する注記	6-7P
2. 附属明細書	8P
3. 財産目録	9-10P
4. 運営組織及び事業活動の状況の概要等について	11-12P
5. 監査報告書	13P

公益財団法人 ポーラ伝統文化振興財団

東京都品川区西五反田2-2-10

令和2年度(第10期)貸借対照表

令和3年3月31日現在

【単位：円】

科 目	令和3年3月31日	令和2年3月31日	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	323,606	262,400	61,206
普通預金	3,590,670	11,666,927	-8,076,257
郵便振替口	4,797	59,583	-54,786
貯蔵品	3,282,681	3,322,830	-40,149
前払費用	7,574,800		7,574,800
仮払金			0
流動資産合計	14,776,554	15,311,740	-535,186
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産有価証券	539,791,100	539,791,100	0
基本財産合計	539,791,100	539,791,100	0
(2) 特定資産			
公益目的事業基金	29,001,780	6,601,399	22,400,381
管理運営基金	20,917,082	15,316,988	5,600,094
特定資産合計	49,918,862	21,918,387	28,000,475
(3) その他固定資産			
その他固定資産	86,896,232	86,489,115	407,117
敷金	1,782,990	1,782,990	0
投資有価証券	208,900	208,900	0
その他固定資産合計	88,888,122	88,481,005	407,117
固定資産合計	678,598,084	650,190,492	28,407,592
資産合計	693,374,638	665,502,232	27,872,406
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,620,353	2,915,432	704,921
預り金	53,579	77,157	-23,578
流動負債合計	3,673,932	2,992,589	681,343
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	3,673,932	2,992,589	681,343
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	49,918,862	21,918,387	28,000,475
(うち特定資産へ充当額)	(49,918,862)	(21,918,387)	28,000,475
指定正味財産合計	49,918,862	21,918,387	28,000,475
2. 一般正味財産	639,781,844	640,591,256	-809,412
(うち基本財産への充当額)	(539,791,100)	(539,791,100)	0
一般正味財産合計	639,781,844	640,591,256	-809,412
正味財産合計	689,700,706	662,509,643	27,191,063
負債および正味財産合計	693,374,638	665,502,232	27,872,406

令和2年度(第10期) 正味財産増減計算書 (損益ベース)

(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

【単位：円】

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益の部			
① 基本財産運用益	[3,820,673]	[3,820,673]	[0]
基本財産利息収入	3,820,673	3,820,673	0
② 事業収益	[158,984]	[57,059]	[101,925]
著作権料	74,404	37,487	36,917
機関誌頒布料	580	580	0
その他	84,000	18,992	65,008
③ 受取寄附金	[69,347,000]	[107,183,000]	[-37,836,000]
受取寄附金	52,347,000	52,183,000	164,000
受取寄附金振替額	17,000,000	55,000,000	-38,000,000
④ 雑収益	[1,522]	[1,522]	[0]
受取利息等	195	195	0
有価証券運用益	1,327	1,327	0
経常収益計	73,328,179	111,062,254	-37,734,075
(2) 経常費用の部			
① 事業費	[54,863,529]	[87,784,787]	[-32,921,258]
役員報酬	825,272	825,264	8
給料手当	18,363,687	21,483,346	-3,119,659
退職給付費用	1,002,439	831,249	171,190
福利厚生費	3,608,685	4,070,825	-462,140
会議費	316,941	1,719,617	-1,402,676
旅費交通費	2,187,132	7,955,851	-5,768,719
通信運搬費	982,721	551,024	431,697
図書費	22,542	105,718	-83,176
消耗什器備品費	1,891,095	10,225,624	-8,334,529
消耗品費	89,881	374,190	-284,309
修繕費			0
印刷製本費	3,821,664	5,765,251	-1,943,587
ITサービス運営費	1,818,819	2,535,682	-716,863
調査研究費	76,500	119,091	-42,591
光熱水道費	191,359	240,603	-49,244
賃借料	3,911,844	3,920,441	-8,597
団体加入費			0
交際費	228,100	723,236	-495,136
表彰・式典費	4,169,827	12,253,603	-8,083,776
諸謝金	1,999,098	3,128,091	-1,128,993
租税公課	27,400	1,200	26,200
支払奨励金	5,000,000	5,000,000	0
支払助成金	3,887,000	4,000,000	-113,000
支払寄附金			0
雑費	384,763	1,954,881	-1,570,118
減価償却費	56,760		56,760

科 目	当年度	前年度	増 減
② 管理費	[19,274,062]	[23,564,328]	[-4,290,266]
役員報酬	897,463	928,410	-30,947
給与手当	10,382,669	12,501,622	-2,118,953
退職給付費用	445,628	478,461	-32,833
福利厚生費	1,484,600	1,918,315	-433,715
会議費		45,641	-45,641
旅費交通費	296,388	454,430	-158,042
通信運搬費	1,117,338	1,469,708	-352,370
図書費			0
消耗什器備品費	243,521	119,735	123,786
消耗品費	389,699	317,420	72,279
修繕費			0
印刷製本費	571,626	1,265,580	-693,954
調査研究費		691,560	-691,560
光熱水道費	65,744	82,662	-16,918
団体加入費	634,300	688,532	-54,232
賃借料	1,251,226	1,253,028	-1,802
交際費	521,010	570,956	-49,946
諸謝金	131,000		
租税公課	218,100	284,120	-66,020
雑費	588,447	464,327	124,120
減価償却費	35,303	29,821	5,482
経常費用計	74,137,591	111,349,115	-37,211,524
評価損益等調整前当期経常増減額	-809,412	-286,861	-522,551
基本財産評価損益等			0
特定資産評価損益等			0
投資有価証券評価損益等			0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-809,412	-286,861	-522,551
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益の部			
固定資産売却益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用の部			0
固定資産除却損			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-809,412	-286,861	-522,551
一般正味財産期首残高	640,591,256	640,878,117	-286,861
一般正味財産期末残高	639,781,844	640,591,256	-809,412
II 指定正味財産増減の部			
指定受取寄附金	45,000,000	50,000,000	-5,000,000
特定資産運用益	475	434	41
特定資産評価損			0
一般財産へ振替	-17,000,000	-55,000,000	38,000,000
受取寄附金	-17,000,000	-55,000,000	38,000,000
当期指定正味財産増減額	28,000,475	-4,999,566	33,000,041
指定正味財産期首残高	21,918,387	26,917,953	-4,999,566
指定正味財産期末残高	49,918,862	21,918,387	28,000,475
III 正味財産期末残高	689,700,706	662,509,643	27,191,063

令和2年度(第10期) 正味財産増減計算書(内訳表)

(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

【単位：円】

科目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引控除	合計
	公1 保存・継承・普及事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	[3,820,673]	0	[3,820,673]	[0]	0	[3,820,673]
基本財産運用益	3,820,673		3,820,673	0		3,820,673
特定資産運用益	0		0	0		0
中科目別記載	0		0	0		0
事業収益	[158,984]	0	[158,984]	[0]	0	[158,984]
著作権収入	74,404		74,404	0		74,404
機関誌頒布収入	580		580	0		580
その他	84,000		84,000	0		84,000
受取補助金等	0		0	0		0
中科目別記載	0		0	0		0
受取負担金	0		0	0		0
中科目別記載	0		0	0		0
受取寄附金	[50,447,000]	0	[50,447,000]	[18,900,000]	0	[69,347,000]
受取寄附金	36,847,000		36,847,000	15,500,000		52,347,000
受取寄附金振替額	13,600,000		13,600,000	3,400,000		17,000,000
雑収益	[0]	0	[0]	[1,522]	0	1,522
受取利息等	0		0	195		195
有価証券運用益	0		0	1,327		1,327
経常収益計	54,426,657	0	54,426,657	18,901,522	0	73,328,179
(2) 経常費用						
事業費	[54,863,529]	0	[54,863,529]	[0]	0	[54,863,529]
役員報酬 注1	825,272		825,272	0		825,272
給料手当	18,363,687		18,363,687	0		18,363,687
退職給付費用	1,002,439		1,002,439	0		1,002,439
福利厚生費	3,608,685		3,608,685	0		3,608,685
会議費	316,941		316,941	0		316,941
旅費交通費	2,187,132		2,187,132	0		2,187,132
通信運搬費	982,721		982,721	0		982,721
図書費	22,542		22,542	0		22,542
消耗什器備品費	1,891,095		1,891,095	0		1,891,095
消耗品費	89,881		89,881	0		89,881
修繕費	0		0	0		0
印刷製本費	3,821,664		3,821,664	0		3,821,664
IT 費 運営費	1,818,819		1,818,819	0		1,818,819
調査研究費	76,500		76,500	0		76,500
光熱水道費	191,359		191,359	0		191,359
賃借料	3,911,844		3,911,844	0		3,911,844
団体加入費	0		0	0		0
交際費	228,100		228,100	0		228,100
表彰・式典費	4,169,827		4,169,827	0		4,169,827
諸謝金	1,999,098		1,999,098	0		1,999,098
租税公課	27,400		27,400	0		27,400
支払奨励金	5,000,000		5,000,000	0		5,000,000
支払助成金	3,887,000		3,887,000	0		3,887,000
支払寄附金	0		0	0		0
雑費	384,763		384,763	0		384,763
減価償却費	56,760		56,760	0		56,760

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引控除	合計
	公1 保存・継承・普及事業	共通	小計			
管理費	[0]	0	[0]	[19,274,062]	0	[19,274,062]
役員報酬 注2			0	897,463		897,463
給与手当			0	10,382,669		10,382,669
退職給付費用			0	445,628		445,628
福利厚生費			0	1,484,600		1,484,600
会議費			0	0		0
旅費交通費			0	296,388		296,388
通信運搬費			0	1,117,338		1,117,338
図書費			0	0		0
消耗什器備品費			0	243,521		243,521
消耗品費			0	389,699		389,699
修繕費			0	0		0
印刷製本費			0	571,626		571,626
調査研究費			0	0		0
光熱水道費			0	65,744		65,744
団体加入費			0	634,300		634,300
賃借料			0	1,251,226		1,251,226
交際費			0	521,010		521,010
諸謝金			0	131,000		131,000
租税公課			0	218,100		218,100
雑費			0	588,447		588,447
減価償却費			0	35,303		35,303
経常費用計	54,863,529	0	54,863,529	19,274,062	0	74,137,591
評価損益等調整前当期経常増減額	-436,872	0	-436,872	-372,540	0	-809,412
基本財産評価損益等	0		0	0		0
特定資産評価損益等	0		0	0		0
投資有価証券評価損益等	0		0	0		0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-436,872	0	-436,872	-372,540	0	-809,412
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
固定資産売却益	0		0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
固定資産除却損	0		0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額						0
当期一般正味財産増減額	-436,872	0	-436,872	-372,540	0	-809,412
一般正味財産期首残高						640,591,256
一般正味財産期末残高						639,781,844
II 指定正味財産増減の部						
指定受取寄附金	36,000,000		36,000,000	9,000,000		45,000,000
特定資産運用益	381		381	94		475
特定資産評価損						
一般財産へ振替	-13,600,000	0	-13,600,000	-3,400,000	0	-17,000,000
受取寄附金	-13,600,000		-13,600,000	-3,400,000		-17,000,000
当期指定正味財産増減額	22,400,381		22,400,381	5,600,094		28,000,475
指定正味財産期首残高	6,601,399		6,601,399	15,316,988		21,918,387
指定正味財産期末残高	29,001,780	0	29,001,780	20,917,082	0	49,918,862
III 正味財産期末残高						689,700,706

注1 選考委員の報酬

注2 理事・監事・評議員の報酬

令和2年度（第10期）財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 ……購入時の取得価額によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準の方法

貯蔵品・・・個別法による原価基準を採用している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

償却資産 有形固定資産（什器備品）…定率法によっている。
無形固定資産（ソフトウェア）…定額法によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

【単位：円】

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	0			0
投資有価証券	539,791,100	0		539,791,100
小 計	539,791,100	0	0	539,791,100
特定資産				
公益目的事業基金	6,601,399	36,000,381	13,600,000	29,001,780
管理運営基金	15,316,988	9,000,094	3,400,000	20,917,082
小 計	21,918,387	45,000,475	17,000,000	49,918,862
合 計	561,709,487	45,000,475	17,000,000	589,709,962

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当額)	(うち一般正味 財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	539,791,100		539,791,100	—
小 計	539,791,100	0	539,791,100	—
特定資産	49,918,862	49,918,862	0	
合 計	589,709,962	49,918,862	539,791,100	0

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額等及び当期末残高

科 目	償却資産取得価額	同左償却累計額	同左当期除却減	同左当期末残高
償却資産	134,348,929	134,319,052		29,877
非償却資産	86,429,417			86,429,417
ソフトウェア	1,262,530	825,592		436,938
敷金	1,782,990			1,782,990
投資有価証券	208,900			208,900
合 計	224,032,766	135,144,644	0	88,888,122

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次の通りである。

種類及び銘柄	帳簿価額	時価評価損益	評価損益
福岡県公募公債 平成25年度第9回	100,000,000	101,990,000	1,990,000
第53回地方公共団体金融機構債券	100,000,000	101,810,000	1,810,000
第204回政保日本高速道路保有債務返済機構	100,000,000	101,790,000	1,790,000
名古屋市第485回10年公募公債	100,000,000	101,800,000	1,800,000
横浜市公募公債 平成25年度第7回	100,000,000	102,140,000	2,140,000
731回 東京都公募公債	39,791,100	40,531,214	740,114
基本財産有価証券 合計 (6銘柄)	539,791,100	550,061,214	10,270,114

種類及び銘柄	帳簿価額	時価評価損益	評価損益
731回 東京都公募公債	208,900	212,786	3,886
投資有価証券 合計 (1銘柄)	208,900	212,786	3,886

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額

公益目的事業基金取り崩しによる振替額	13,600,000	円
管理運営基金取り崩しによる振替額	3,400,000	円
振替額合計	17,000,000	円

令和2年度（第10期） 貸借対照表附属明細書
（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

1. 基本財産及び特定資産の明細

【単位：円】

区分	資産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	福岡県公募公債 平成25年第9回	100,000,000			100,000,000
	第53回地方公共団体金融機構債券	100,000,000			100,000,000
	204回政保日本高速道路保有債務返済機構	100,000,000			100,000,000
	名古屋市第485回10年公募公債	100,000,000			100,000,000
	横浜市公募公債 平成25年度第7回	100,000,000			100,000,000
	731回 東京都公募公債	39,791,100			39,791,100
	基本財産計	539,791,100	0	0	539,791,100
特定資産	公益目的事業基金	6,601,399	36,000,381	13,600,000	29,001,780
	管理運営基金	15,316,988	9,000,094	3,400,000	20,917,082
	特定資産計	21,918,387	45,000,475	17,000,000	49,918,862
合計	561,709,487	45,000,475	17,000,000	589,709,962	

2. 引当金の明細

なし

3. 固定資産の取得

なし

令和2年度（第10期） 損益計算書附属明細書
（令和2年年4月1日～令和3年3月31日）

1. 特記すべき事項はない

令和2年度（第10期） 財 産 目 録

令和3年3月31日 現在

【単位：円】

資 産 の 部			
科 目	場 所 ・ 物 量	使 用 目 的	
1. 流動資産			
1) 現金			(323,606)
手許有高	東京都品川区西五反田2丁目2番地10号	運転資金として	323,606
2) 普通預金			(3,590,670)
	静岡銀行東京支店	運転資金として	2,074,512
	三菱東京UFJ銀行五反田支店	運転資金として	497,147
	三菱東京UFJ銀行京橋支店	運転資金として	1,019,011
3) 郵便振替口	郵便局		(4,797)
4) 貯蔵品			(3,282,681)
映画パンフレット	東京都品川区西五反田2丁目2番地10号	普及事業の映画パンフレット	1,682,626
賞牌大賞(1)、特賞(1)	東京都品川区西五反田2丁目2番地10号	顕彰事業の賞牌	100,000
機関誌(伝統と文化)	東京都品川区西五反田2丁目2番地10号	普及事業の機関誌	1,331,095
財団パンフレット	東京都品川区西五反田2丁目2番地10号	財団紹介パンフレット	168,674
映画ライブラリーリスト	東京都品川区西五反田2丁目2番地10号	普及事業映画一覧パンフレット	286
5) 前払費用			(7,574,800)
(株)桜映画社	東京都台東区浅草橋5-4-1	記録映画『狂言 野村萬斎』	6,600,000
墨田区(区民ホール)	墨田区吾妻橋1-23-20	令和3年12月受賞者展会場費	640,400
(株)スペースマネジメント	東京都新宿区揚場町2-14	令和3年5月理事会等会議室料	334,400
流動資産合計			【 14,776,554 】
2. 固定資産			
1) 基本財産			
i) 基本財産有価証券			(539,791,100)
福岡県公募公債 平成25年度 第9回	SMBC日興証券		100,000,000
第53回地方公共団体金融機構債券	SMBC日興証券		100,000,000
名古屋市第485回10年公募公債	SMBC日興証券		100,000,000
横浜市公募公債 平成25年度第7回	SMBC日興証券		100,000,000
204回政保日本高速道路保有債務返済機構債	みずほ証券		100,000,000
731回 東京都公募公債	みずほ証券		39,791,100
基本財産合計			【 539,791,100 】
2) 特定資産			
公益目的事業基金	三菱東京UFJ銀行 普通預金	指定正味財産であり、公益目的事業及び	29,001,780
管理運営基金	三菱東京UFJ銀行 普通預金	管理業務の財源とするために保有している	20,917,082
特定資産合計			【 49,918,862 】
3) その他固定資産			
i) 什器備品			(86,572,814)
映画35ミリ・16ミリ・HD原版 16本	東京都品川区西五反田2丁目2番地10号	保存継承普及事業の為の映画	16
収集映画16ミリ 27本	東京都品川区西五反田2丁目2番地10号	保存継承普及事業の為の映画	27
映画VTR原版2本	東京都品川区西五反田2丁目2番地10号	保存継承普及事業の為の映画	2
映画プリントフィルム35ミリ43本他	東京都品川区西五反田2丁目2番地10号	保存継承普及事業の為の映画	19,714,005
16ミリ映写機 2台	東京都品川区西五反田2丁目2番地10号	保存継承普及事業の為の映写機	2
賞牌金型	東京都品川区西五反田2丁目2番地10号	顕彰事業の賞牌金型	1
動画対応PC(少額資産)	東京都品川区西五反田2丁目2番地10号	普及事業動画パソコン	113,520
事務机他事務用機器	東京都品川区西五反田2丁目2番地10号	事務用の備品	29,829
収集資料 漆器(赤地友哉作)他 54点	神奈川県足柄下郡箱根町仙石原小塚山1285	伝統文化の保存・継承・普及の為の作品保存	66,715,412

資 産 の 部			
科 目	場 所 ・ 物 量	使 用 目 的	
ii) ソフトウェア 会計システム	東京都品川区西五反田2丁目2番地10号	管理業務用のソフト	(323,418) 323,418
iii) 敷金 敷金	(株)ピーオーリアルエステート	事務所敷金	(1,782,990) 1,782,990
iv) 投資有価証券 731回 東京都公募公債 その他固定資産合計	みずほ証券	運用益を管理業務の財源として使用している	(208,900) 208,900 【 88,888,122 】
固定資産合計			678,598,084
資産合計			693,374,638

負 債 の 部			
1. 流動負債			
預り金	品川税務署	源泉税	(53,579)
未払金			(3,620,353)
鷺谷理事他6名成松監事他1名		第25回理事会報酬	278,523
(株)エーイグ ラフィックス	東京都品川区西五反田8-9-5	機関紙伝統と文化印刷他	1,208,295
(株)オパール	東京都千代田区一番町25JCIビル4F	機関紙伝統と文化編集他	1,004,828
ヤマト運輸(株)	東京都品川区八潮3-2-25	宅急便代(機関紙送付他)	353,880
(株)バルテック(アスル)	東京都中央区勝どき1-1-1	事務用品代	12,633
高野真紀	沖縄県	令和2年度助成事業	400,000
佐藤 典克		色絵磁器 材料費・焼成費	35,000
世川 祐太		Twitter原稿料	22,274
水上 優	アルバイト	3月アルバイト料・通勤費	276,770
清水 理沙	アルバイト	3月アルバイト料・通勤費	28,150
流動負債合計			3,673,932
2. 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			3,673,932

正味財産	689,700,706
------	-------------

【別紙1：公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第28条
第1項第2号に掲げる書類】

事業 年度	自	令和2年4月1日	法人コード	A010420
	至	平成33年3月31日	法人名	公益財団法人ポーラ伝統文化 振興財団

運営組織及び事業活動の状況の概要等について

1. 法人の基本情報について

法人の名称	公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団		
設立登記日(注)	平成23年12月1日		
法人の目的	わが国の優れた伝統工芸技術、伝統芸能、民俗芸能および民俗行事等の無形の伝統的文化(以下「伝統文化」という。)の保存・継承・振興をはかり、もってわが国文化の向上、発展に寄与することを目的とする。		
主たる事務所の所在場所	都道府県	市区町村番地等	
	東京都	品川区西五反田2丁目2番10号	
社員の資格の得喪の条件 (公益社団法人のみ)			
社員の数(公益社団法人のみ)		人	

注 旧民法に基づき設立された法人にあっては、新制度への移行登記をした日付になります。

2. 事業活動等について

(1) 収支相償

収益事業等から生じた 利益の繰入割合	50%		
第2段階の合計	収入の額		費用の額
	54,426,657 円		54,863,529 円
収入>費用の場合の対応			

収入の額は4ページ目の正味財産増減計算書(内訳表)の公益目的事業会計の経常収益計
費用の額は4ページ目の正味財産増減計算書(内訳表)の公益目的事業会計の事業費

(2) 公益目的事業比率

公益目的事業比率 (①欄の額÷①欄～③欄の合計額)		74.0 %
①	公益実施費用額	54,863,529 円
②	収益等実施費用額	0 円
③	管理運営費用額	19,274,062 円

①公益実施費用額は4ページ目の事業費
③管理運営費用額は5ページ目の管理費

(3) 寄附を受けた財産の額

寄附を受けた財産の額	97,347,000 円	うち個人から	347,000 円
		うち法人から	97,000,000 円

(4) 金融資産の運用収入の額

金融資産の運用収入の額	3,820,673 円
-------------	-------------

(5) 資産、負債及び正味財産の額

資産額	693,374,638 円	負債額	3,673,932 円
		正味財産額	689,700,706 円

(6) 遊休財産額

遊休財産額の保有上限額	54,863,529 円
遊休財産額	17,023,931 円

遊休財産額とは、一般的に言う使われてない放置してある無駄な財産とは異なります。具体的には現預金等の流動資産、管理部門の固定資産等が該当します。この遊休財産額が、1年間の公益目的事業の費用(事業費)を超えてはいけません。

(7) 当事業年度の末日における公益目的取得財産残額

公益目的取得財産残額(①欄+②欄の合計額)		636,770,088 円
①	公益目的増減差額	10,436,003 円
②	公益目的保有財産の帳簿価額の合計額	626,334,085 円

(8) 理事、監事及び評議員の報酬等の額

理事等の報酬等の総額	897,463 円
(うち、退職手当の額)	円

(9) 事業の運営に関する行政庁からの勧告又は命令の有無

当事業年度の勧告又は命令の有無(注)	無
--------------------	---

注 当事業年度以前に受けた勧告又は命令であって、行政庁に改善の報告をしていないものを含みます。


令和2年度（第10期） 監 査 報 告 書

公益財団法人 ポーラ伝統文化振興財団

理事長 小西 尚子 殿

令和3年4月20日

公益財団法人 ポーラ伝統文化振興財団

監事 戒松 洋一 

公益財団法人 ポーラ伝統文化振興財団

監事 矢島 義幸 

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査致しました。その方法及び結果について、次のとおり報告致します。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。